

工事のためメイトム宗像・プレイルームが利用できません

市では現在、3月末までの予定で、メイトム宗像内の子育て支援センターの増築工事を実施しています。

そのため、昨年の広報紙10月15日号で、工事期間中でも、昨年11月下旬以降の祝日と日曜日、毎月第2土曜日を除く土曜日は、従来のプレイルームを利用できる(休館日を除く)とお知らせしていましたが、利用者の安全を配慮して、工事期間中、従来のプレイルームの利用を取りやめます。みなさんの理解と協力をお願いします。



里山再生講座(4) 原木シイタケ作り

主催 NPO法人宗像里山の会
日時 2月9日(木) 午前9時~正午
場所 講座IIメイトム宗像・102会議室

▽実習II河東区の市有林内

▽内容

▽安全な作業方法
▽原木の伐採方法
▽穴あけとシイタケコマ打ちの方法など
*希望者には、実習でシイタケ菌を打ち込んだ原木を進呈

●定員 先着20人
●受講料 無料
●持参品 ヘルメット(貸し出しあり)、長靴、手袋、飲料水、作業できる服装

●申込方法 1月31日(火)までに、①氏名②住所③電話番号を明記して、同会事務局へ次のいずれかの方法で申し込む
▽ハガキ(〒811-3437/久原180)
▽メイトム宗像内・メールボックス
▽FAX(36)8317
▽inorinaga055@niih.jp

問い合わせ先 同会事務局(長尾)
☎090(5748)6221

国・県などから

なくそう! 職場のいじめ、セクハラ 集中相談会

主催 県
日時 2月8日(水)

同9日(木)午前9時~午後8時

▽内容

*弁護士相談は同9日の午後3時~同7時(弁護士相談のみ要予約)
▽会場 福岡労働者支援事務所(福岡市中央区赤坂1-8-8/県福岡西総合庁舎5階)

●内容 職場でのいじめなどの相談を電話や面談で受付
●相談員 同事務所職員
●相談料 無料
●相談・問い合わせ先 同事務所
☎092(735)6149

新生活産業 同会社説明会

主催 県、公益社団法人福岡県雇用対策協会
日時 1月31日(火) 午後1時~同4時30分
*受付は同4時まで
▽会場 天神ビル11階・10号会議室(福岡市中央区天神2-12-1)

内容 個人や家庭向けサービスの企業を中心とした24社が一堂に会した会社説明会
対象 現在求職中の入場料 無料
問い合わせ先 同支援事業事務局
☎092(477)9082

看護職員再就業 移動相談

主催 県、社団法人福岡看護協会

日時 2月3日(金) 午前10時~午後4時
場所 クロバードプラザ(春日市原町3-1-7)

●内容 担当者が就職の相談に応じます
●対象 保健師や助産師、看護師、准看護師の資格を持つ人
●相談料 無料
*事前申込不要
問い合わせ先 同協会福岡県ナースセンター

保育士有資格者 現場復帰促進 研修会

日時/内容
▽2月8日(水) 午前10時~午後5時/講義
▽同9日(木) 午前10時~正午/体験実習

●会場 福岡市立図書館(福岡市中央1-1-2)
【研修会②】
●日程 3月1日(木)
●時間/内容
▽午前10時~正午/体験実習

午後1時~同5時/講義

●会場 須恵町地域活性化センター(糟屋郡須恵町上須恵1167-3)

【①②共通事項】
●主催 公益社団法人福岡県保育協会
●内容 結婚や出産、定年などで保育現場を離れている保育士の再就職を支援する研修会

●対象 保育士資格を持つ人
●受講料 無料
●問い合わせ先 同協会
☎092(582)7955

県立福岡高等視覚 特別支援学校 入学者募集

募集学科
▽高等部本科II普通科、生活技能科、保健医療科
▽専攻科II保健医療科、理療科、研修科

●募集期間
▽幼稚園部II1月30日(月)~2月10日(金)
▽高等部II1月23日(月)~2月3日(金)
●選考日 3月6日(火)
●合格発表日 3月16日(金)

*両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人や視野狭窄(きょうさく)など視力以外の高度な視覚機能障がいがある人は相談を
問い合わせ先 同校
☎092(925)3053

人は相談を

問い合わせ先

県立北九州視覚 特別支援学校 幼児・生徒募集

●募集期間
▽幼稚園部II平成20年4月2日~平成21年4月1日に生まれた人で、視覚機能が

問い合わせ先 同校
☎093(651)5419

覚に障がいがある幼児/若干名

▽高等部IIあんまマッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得を目指す人で、高校卒業見込みの人/理療科10人
*視覚障がいの程度は、両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人か、視野狭窄(きょうさく)など視力以外の高度な視覚機能障がいがある人

問い合わせ先 同校
☎093(651)5419



品質日本一を受賞した「宗像大豆」

むなかた地域農業活性化機構が主催した「宗像産大豆巡り」が11月18日に開かれ、大豆の畑見学やテンペ加工品の試食、みそ作り体験などに20人が参加しました。

宗像地区(宗像市、福津市)の大豆作付面積は約360haで、約80戸の農家が栽培しています。大豆の畑見学では、福津市の寺嶋秀樹(61歳)さんが作付けている約75aの畑を訪れました。福津市内5カ所に作付けをしている寺嶋さんは、以前、農林水産大臣賞(全国1位)を受賞したこともあります。寺嶋さんは「大豆は連作すると収穫が落ちるため、米、麦、大豆の順に植えて連作をしないようにしています。大豆は、種をまく時期が大切です」と話していました。

大豆を発酵させた健康食品「テンペ」

J Aむなかたアグレステンペ大豆加工グループの石松しのぶさんから、テンペの説明をしてもらいました。「テンペとは、テンペ菌で大豆を醗酵させたインドネシア由来の発酵食品です。植物性たんぱく質、ビタミンB群、リノール酸、食物繊維、ミネラル、イソフラボンなどが豊富に含まれ、和・洋・中どんな料理にも使えます。テンペ加工を始めて8年になりますが、健康に良いテンペを使ったお菓子や料理をメンバー8人で工夫しながら作っています」。参加者も試食の味に大満足。販売用に準備したテンペ加工品は、ほとんどが売り切れました。



みそ作りに励む参加者のみなさん

地元産100%「みそ作り体験」

みそ作り体験は、J Aむなかた本店で開かれました。指導は、同ふれあい生活課の扇ヤス子さんと黒田幸子さん。直径約60cmのたらいの中にゆてた大豆1.6kgを入れてつぶし、米こうじ5kgと塩1.1kgを入れて練り合わせます。空気を抜いて室内で3カ月ほど熟成させると、むなかた大豆100%のみそが完成します。参加者のみなさんは、みその完成を心待ちにしながら、うれしそうにみそを持って帰りました。

【参加者の感想】

▽奥幸子さん(30歳代・東郷)と妃万理(ひまり)ちゃん(3歳)
大豆畑が身近な場所にあってビックリしました。普段から、みそは自分で作っていますが、J Aむなかたの作り方はシンプルで分かりやすかったです。親子で参加して楽しかったです。

(市民記者・岩元賢一)

問い合わせ先 むなかた地域農業活性化機構 ☎(36)7883